



1学期が終わります～夏休みの成長に期待～

いよいよ1学期が終わろうとしています。運動会を始め、たくさんの行事がありました。6月から7月にかけて、水泳授業を行いました。ご承知のとおり、本校にはプールがないため、バスで上浦へ移動し、しまなみドームの室内プールをご厚意で使用させていただきました。わずか4回、それぞれ1時間余りの授業でしたが、回を重ねるごとに水に慣れ、泳ぎ方が上達し、タイムや距離が向上するなど、子供たちの成長は驚くばかりでした。泳ぎだけではありません。着替えの後プールを出る前、一つ一つロッカーを開けて忘れ物の確認を手伝ってくれたり、送迎のバスにまず1年生を誘導して乗車させ、それから自分の学級を先導して乗車したりするなど、全体を見て行動できる児童や、自然に下学年のサポートができる児童を目にすることが増えました。一人一人が成長していく様子を頼もしく感じています。

夏休みは、周りの大人や家族の力を借りながら、自分自身でこうしようと決めたことにチャレンジする。そうしていく中で、また成長できるという夏休みであってほしいと思います。交通事故、水の事故、熱中症等の健康・安全面には十分気を付けていただき、実りの多い充実した夏休みになるよう願っています。8月後半には5年生の自然の家、9月末には6年生の修学旅行も控えています。休み明けには、「休み中こんなことをがんばったよ」という報告を楽しみにしています。



ホウセンカの栽培



浄水場の見学



なかよし班活動

校庭では、プランターや花壇の植物が次々と花を咲かせ、学校を美しく飾ってくれています。地域や関係団体からいただいた花の苗や、教材として授業で扱う植物を育てたものです。マリーゴールドの花がらを摘んだとき、このまま捨てるのはもったいないという児童の発案で、地域の方にも協力をお願いし、ハーバリウムを作ることになったそうです。児童の優しい純粋な気持ちを感じ、思わず笑顔になります。児童のようすを見ていて、東日本大震災のときテレビCMで流れていた、こんな言葉を思い出しました。「+」は助け合う、「-」は引き受ける、「×」は声をかける、「÷」

思いやり算

～人を笑顔にする算数～

- ＋：たすけ合うと 大きな力に
- －：ひき受けると 喜びがうまれる
- ×：声をかけると 一つになれる
- ÷：いたわると 笑顔が返ってくる

はいたわる、という思いやり算。こうした人を笑顔にする力を伸ばしていきたいと思います。



大三島小学校公式ホームページ

【 <https://ohmishima-e.esnet.ed.jp> 】

事故等の緊急の場合、休日や閉庁日でもメッセージが送れます。折り返し、学校から連絡いたします。

